

# 学生生活上の留意事項 (冬季休業に向けて)

岡山大学工学部

平成22年12月

皆さんは、まもなく、冬季休業を  
迎えますが、次のことにも留意して、  
学生生活を送ってください。

# 学生としての節度ある行動を

皆さんは、一社会人であるとともに、岡山大学工学部（又は大学院自然科学研究科博士前期課程工学系）の学生であることを常に意識して、学生として節度ある行動に努めてください。

# 飲酒事故・交通事故に注意

平成22年11月27日，他大学で，学内での飲酒の後，意識不明になり病院に搬送されましたが，意識が戻ることなく死亡するという事故が発生しました。原因は，急性アルコール中毒です。

- ・ **コンパ・打ち上げ等に飲酒事故に注意する**  
イッキ飲み，飲酒の強要，未成年者の飲酒は絶対しない，させない。泥酔状態の者を放置しない。
- ・ **交通法規の遵守・飲酒運転の厳禁**  
「スピードの出し過ぎ」，「居眠り運転」，「飲酒運転」は厳禁。

# 夜間の一人歩き等に注意

これから帰宅が遅くなったり，夜間になることがあると思いますが，夜間は，暴力行為や痴漢行為が発生しやすい時間帯です。

被害に遭わないために

「不必要に遅くまで出歩かない」

「夜間の一人歩き（自転車・バイク）は避ける」

「明るい安全な道を通る」

「不審なグループが，たむろしていたら近づかない」

など自己防衛が大切です。

# 勧誘活動に注意

- 学内外を問わず、サークル・各種団体等の勧誘には十分警戒し、安易に誘われないよう気を付けてください。
- アンケートの協力、ボランティア活動を偽装して勧誘するケースも発生していますので、注意してください。
- 特に、実体名等を明かさないうで活動してることが多いので、「相手の身分・氏名を確認する」「自分の住所・氏名・電話番号を安易に教えない」「はっきりと断る」などしてください。

# 犯罪行為は厳禁

**社会規範に反する事件・事故は、絶対起こさない。**

・強盗・万引き・恐喝・傷害・ストーカー・のぞき・出会い系サイト・不正薬物(大麻・覚醒剤)・著作物の違法コピーなど

## <セクシュアル・ハラスメント>

性的な嫌がらせ行為(言動, 視線, 動作, 行動等を行うこと), 性的差別やストーカー等の行為は, 絶対にしないこと。万一, このような行為を受けた場合は, 相談員等に相談してください。

### 工学部相談員等

情報工学科 神保 秀司 講師(086)251-8176  
情報工学科 笹倉 万里子 助教(086)251-8247

### ハラスメント防止対策室

場所: 附属図書館新館3階(086)251-8511

# 心身の健康管理について

本学では、学生の修学上や日常生活の個人的諸問題の相談窓口として、「学生相談室」を一般教育棟C棟に、また心身ともに健康で大学生活を送れるよう「心の健康相談」を保健管理センター内に開設しています。

困った時や悩みごとがあるときは、一人で悩むことなく、気軽に上記の相談室等を利用してください。



# インフルエンザに関する注意喚起(1)

インフルエンザの流行は、例年、11月下旬から12月上旬頃に始まり、年が明けた頃から患者数が急増し1～3月の間にピークを迎え、その後は減少に向い、4～5月頃に終息するパターンをとっています。

発熱等の疑いがあれば保健管理センターまたは医療機関に連絡のうえ受診してください。インフルエンザの診断を受けた場合は、公欠の手続をしてください。

**工学部担当**連絡先：(086)251-8015, 8018, 8019

**大学院担当**連絡先：(086)251-8576

# インフルエンザに関する注意喚起(2)

予防のためには

- 人ごみ, 繁華街への外出は控える
- 外出時には, マスクを着用する
- 十分な休養, バランスの良い食事を心掛ける
- 外出先から帰宅したら, うがいや手洗いの励行
- 室内では, 加湿器などを使用して, 適度な湿度に保つ
- 咳エチケットの励行

\* 咳・くしゃみの際は, ティッシュなどを口と鼻で押さえ, 他の人から顔をそむけ1m以上離れる。

使用したティッシュは, 必ずゴミ箱に捨てるようにしてください。

# 事故が起こった，被害にあった場合

- ・警察(110番)， 守衛所(251-7096)へ至急連絡する。
- ・交通事故等で傷害があるときは，消防(119番)へ連絡する。
- ・アドバイザーなど各学科教員や学務課工学部担当または大学院担当に至急連絡する。

一人一人が，十分注意し，学生としての自覚を持ち，くれぐれも事件・事故の加害者・被害者とならないようにしてください。

## 試験における不正行為について

一時の安易な行動により，本人のみならず，保護者及び関係者に多大な迷惑と心配をかける結果になります。

試験における不正行為は絶対に行わないでください。